

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	1	土木管理費
目	2	交通安全対策費

所管課	自治防災課
事業名	交通安全対策事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,933	1,879		1,879			1,879	▲ 54
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,933	1,879		1,879			1,879

事業概要	小学校、幼稚園、保育所を対象とした交通安全巡回公演や高齢者を対象とした交通安全教室等を実施し、交通安全教育を推進する。	今年度見直し事項	
事業目的	交通安全教育や啓発活動により交通事故防止を図る。		
現状と背景	境港警察署、交通安全協会等と協力して、春・夏・秋・年末の交通安全運動を境港市交通対策協議会で計画し、実施している。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	1	土木管理費
目	2	交通安全対策費

所管課	管理課
事業名	交通安全施設整備事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,214	11,840		6,638	700		7,338	124
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	7,214	11,840		6,638	700		7,338

事業概要	夜間の自転車、歩行者が通行する際の安全確保、地域の防犯の観点から街路灯の設置や、安全な車両通行の視界を確保し歩行者との事故を抑制するためのカーブミラーの設置等を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	交通安全施設を整備することにより、快適な交通環境や安心安全な生活環境の確保を図る。		
現状と背景	近年、市民の安全意識の向上により、カーブミラーや街路灯の設置要望が増加傾向にあり、必要性等考慮して対応する。 平成26年度に街路灯約2,700基のLED化を行い、街路灯の新設は減っていくと思われる。今後は、カーブミラーの修繕、区画線のぬり直し、防護柵の修繕を年次的に取り組む。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	1	土木管理費
目	2	交通安全対策費

所管課	自治防災課
事業名	鳥取県高速道路交通安全協議会会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	15	15		15			15	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	15	15		15			15	

事業概要	高速道路における事故防止運動の推進団体として、安全教育の充実強化と安全活動の各種取り組みを行っている鳥取県高速道路交通安全協議会の会費。	今年度見直し事項	
事業目的	高速道路における交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止と円滑な交通の実現に寄与する。		
現状と背景	米子道において交通安全広報活動や大型車両広報検問等を実施している。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	1	土木管理費
目	2	交通安全対策費

所管課	自治防災課
事業名	高齢者運転免許自主返納支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	780	825		805			805	25
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	780	825		805			805

事業概要	高齢者の交通事故を減少させるため、運転免許を自主返納した高齢者に対し、代替交通手段としてはまる一ふバスの回数乗車券を交付する。	今年度見直し事項	
事業目的	運転免許の自主返納しやすい環境を整備し、高齢者の交通事故を減少を図る。		
現状と背景	高齢者の交通事故の割合が高くなっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	1	土木管理費
目	2	交通安全対策費

所管課	管理課
事業名	交通安全施設管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	11,206	10,823		10,823			10,823	▲ 383
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	11,206	10,823		10,823			10,823

事業概要	市が設置した街路灯の修繕など維持管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	交通安全施設を適正に管理し、安心安全な生活環境の確保を図る。		
現状と背景	電気料は、設置数が増加する一方であったが、平成26年度に設置してある街路灯約2,700基をLED化にする事で、維持費の削減に努めた。 電気代 約1,500万⇒約960万 修繕料 約380万⇒約124万 現在の設置数⇒2966基	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	1	土木管理費
目	2	交通安全対策費

所管課	自治防災課
事業名	チャイルドシート購入費補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	700	700		700			700	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	700		700			700	
一般財源		700						

事業概要	チャイルドシートを購入する市民に、購入費の一部(補助率1/2, 限度額5,000円)を補助することにより、チャイルドシートの着用を推進し、乳幼児の死傷事故の防止を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減することで、少子化対策及び子育て支援に寄与する。	今年度見直し事項	
事業目的	チャイルドシートの着用を促進し、乳幼児の死傷事故の防止を図る。また、少子化対策として子育て支援も併せて目的とする。		
現状と背景	鳥取県内のチャイルドシートの着用率は大変低い状況であり、交通安全県民運動においても、運動の重点として取り組んでいる。	その他	